

2004年9月吉日

有限要素法解析のエントリー版

最新バージョン登場

CADTOOL FEM3

(キャドツール エフ・イー・エム)

2004年9月15日発売

ウェブ・ツー・キャド ジャパン株式会社（本社：東京都北区豊島8-4-1 代表取締役 上田 義男）は、二次元の有限要素法解析ソフトウェアの新バージョン CADTOOL FEM3（標準価格：58,000 円）の販売を開始いたします。今回の FEM3 では、ユーザーインターフェースを一新し、より簡単な操作性となりました。さらに、タンクなどの回転体の応力解析計算を追加しました。

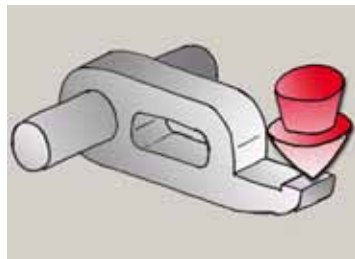
目的に合わせて三つのコマンドを用意



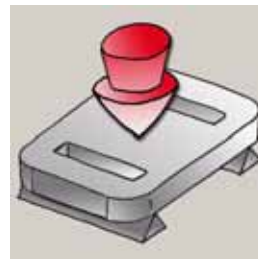
CADTOOL FEM は、DXF 形式で作成した形状から、有限要素の解析を行います。絶対的な精度については計算条件の仕様によりハイエンド CAE ソフトウェアと比べるまでもありませんが、「どの部分の応力が高いか」など、CAE ソフトを使わなければ設計者の勘に頼るしかなかった重要な設計情報が、簡単かつ、ローコストで得られます。

解析対象は二次元で目的に合わせて以下の解析機能を持っています。

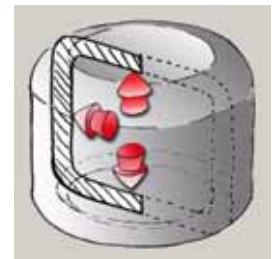
- 1 平面応力解析・・・平面的な板物部品や引抜材などの断面の応力分布や変形が求められます。
- 2 平面板曲げ解析・・・平面に垂直方向にかかる場合の応力分布や変形が求められます。
- 3 回転体応力解析（新機能）・・・タンクなどの回転形状に対して圧力や集中荷重がかかるものに対して、応力分布や変形が求められます。



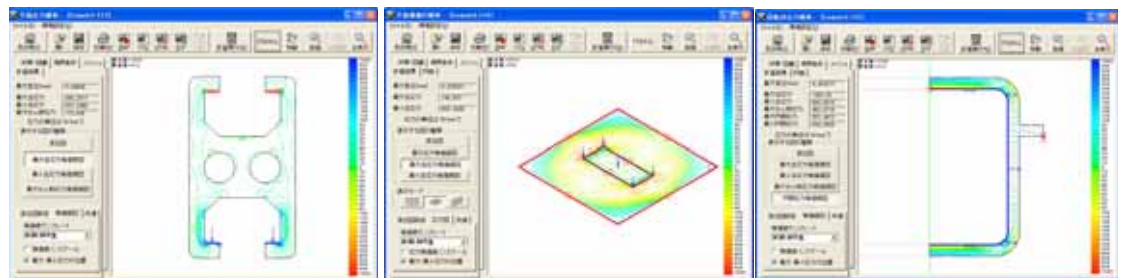
平面応力解析



平面板曲げ解析



回転体応力解析





ユーザーインターフェースを一新

コマンドの選択をより分かりやすくするために、GUI（グラフィカル・ユーザ・インターフェース）を強化。支持条件や荷重条件の入力や状態の確認がより分かりやすくなり視覚的に判断ができます。

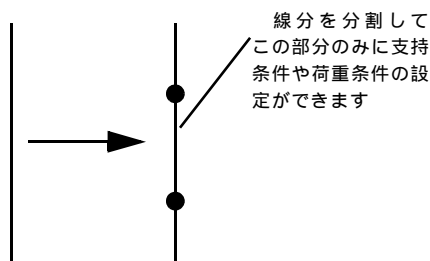


図形編集機能を追加（平面応力解析・平面板曲げ解析・回転体応力解析共通）

CADTOOL FEM 内で取込んだ DXF ファイルの一部の形状を編集する「図形編集機能」が追加されました。

線分を分割して、部分的に支持条件や荷重条件の設定をしたり、形状の半径を変更をすることができます。

変更した形状は DXF 形式に出力できるので、CADTOOL FEM 内で変更したものをお持ちの CAD ソフトに取込むことができます。



動作環境

CPU	RAM	OS	CRT 解像度	その他
Pentium プロセッサ以上	128MB 以上推奨	Windows Xp/2000/Me/98/NT4.0	800x600 以上	CD-ROM ドライブ必須

価格・出荷開始日

製品名	JAN コード	出荷開始日	標準価格
CADTOOL FEM3 (キャドツール エフ・イー・エム3)	4529337000317	2004 年 9 月 15 日	58,000 円 (税込 60,900 円)

製品のお問合せ先

ウェブ・ツー・キャド ジャパン株式会社 セールsteam

担当：大関 信行

東京都北区豊島 8 - 4 - 1 TEL 03-5959-5201 / FAX 03-5959-5202

sales@web2cad.co.jp

http://www.web2cad.co.jp